

令和7年度南海レスキュー



発行所
信太山自衛隊
協力会

協賛
信太山隊友会
予備自37会
阪南地区隊協力会
信太山自衛隊協賛
小栗会



公式SNS



信太山駐屯地
ホームページ



X
(旧Twitter)



Instagram

第37普通科連隊は、令和8年1月19日から25日まで
の間実施された、令和7年度方面隊災害対処訓練「07
南海レスキュー」に参加しました。

本訓練は、南海トラフ巨大地震を見据え、災害対処
能力の向上を図るとともに、じ後の災害対策に資する
ことを目的として実施されました。

連隊は、道路の寸断等が発生した状況でも速やかに
各活動拠点へ到着できるように複数の経路を偵察しながら
機動展開を実施しました。また、円滑な人命救助活
動が実施できるように被害想定地域を車両や徒歩で現地
確認するとともに、各自治体と調整を行いました。

第2中隊及び施設作業小隊は、和歌山県白浜町にお
いて、大規模土砂災害の想定で土砂・倒木に巻き込ま
れた配電設備の保安処置（電線の切断による地絡の対
処）の支援等や、各種機関と相互に連携した道路啓開
訓練を実施し、現場対処能力の向上を図りました。

さらに、第5中隊は近畿管区警察局警察学校におい
て、学校施設を利用し、特に倒壊家屋からの救出救助
活動について演練し、専門的知識を共有し、連携を強
化しました。

加えて、衛生小隊は、南紀白浜旧滑走路地域におい
て、和歌山県DMAT（災害派遣医療チーム）、第3
後方支援連隊衛生隊及び第3飛行隊と連携し、SCU
（広域搬送拠点）での患者治療・後送要領等について
訓練を実施し、救護支援態勢を強化することができま
した。

そのほか、ヘリからのホイストによる人命救助訓練
や海上輸送群のLCU（ほんばれ）への車両等の搭
載検証訓練に参加するとともに、担任隊区の公共施設
や学校において装備品展示や人命救助訓練展示等の広
報活動を行い、募集広報及び自衛隊への理解獲得と防
災意識の向上に努めました。

道路啓開とは？

大規模災害の発生直後に、救助部
隊や物資輸送車等が通行できるよう
がれきの撤去や段差修正等を迅速に
行い、最低限の道路機能を確保する
作業です。

道がなければ、医療も水も食料も
届きません。
その生命線を切り開くのが「道路啓
開」です。

東日本大震災においても、「くし
の歯作戦」の道路啓開によって、数
日のうちに多くのルートが確保され
自衛隊や支援物資が沿岸部まで到達
多くの孤立状態が解消されました。



道路啓開



救助訓練展示



DMATとの共同訓練



機動展開



装備品展示



患者輸送



物量投下

師団統制教育訓練基盤構築



安全教育



令和8年1月14日から22日までの間、信太山演習場において実施された師団統制教育訓練基盤構築に、第37普通科連隊（担任官 第37普通科連隊長）のほか、第3施設大隊、第3普通科直接支援中隊及び第3飛行隊が参加しました。

本事業は、訓練基盤の維持・向上を図るとともに、演習場の長期安定使用に寄与することを目的として行われました。

作業開始に先立って、各種施設機材の取り扱いや、機材使用時の安全距離等について安全教育を行い、また、作業間は安全係の配置、チェンソー使用時の防護具着用の確行等、安全管理の徹底に努めました。

隊員は、演習場内の除草や枯れ木等の伐採をはじめ、市街地訓練場予定地の整地、敷均し作業、信太山基本射場の安全確保と機能向上を図るための整備に従事しました。その際、リース機材（バックホー（ショベル用草刈り機）、ラジコン式草刈り機）を活用し、計画的かつ効率的に工程を推進しました。

さらに、老朽化した道路のアスファルト補修も実施し訓練効率の向上、演習場の長期安定使用を可能にする整備に努めました。

今後、訓練基盤の整った信太山演習場でさらに質の高い訓練を実施し、任務に邁進していきます。



第37普通科連隊は、令和7年12月10日、連隊持続走競技会を実施しました。

本競技会は、信太山駐屯地内の約5kmのコースにおいて、任務遂行に必要な基礎体力の向上を図るとともに部隊の団結及び士気の高揚を図ることを目的に実施しました。

隊員たちは駐屯地名物「地獄坂」を3回通るコースに苦痛に満ちた表情を浮かべながらも、中隊の勝利のため日ごろの練成成果を遺憾なく発揮し、それぞれ全力を尽くしました。

結果、中隊全隊員の平均タイムで競う「団体の部」において、本部管理中隊が2位の第4中隊に26秒の差をつけて優勝し、2連覇を果たしました。

連隊持続走競技会

第4次中隊等訓練検閲



第37普通科連隊は、令和8年2月9日から12日までの間日本原演習場において、第4中隊、第5中隊及び重迫撃砲中隊の訓練検閲を実施しました。

本検閲は、DCAT（師団諸職種協同訓練）の訓練基盤を活用し、戦況の推移に応じた各級指揮官の状況判断、部隊の基本的行動及び隊員の基礎動作について、各部隊の教育訓練の成果を評価するとともに、その進歩向上を促すことを目的に実施しました。

訓練開始にあたり、統裁官（第37普通科連隊長）は、「一部隊間・隊員相互の協同・連携」「損耗の局限」「健康管理・安全管理」の3点を要望し、「各部隊・各隊員が更に練度を向上させ、安全かつ確実に、任務を遂行できる部隊へ前進するとともに、各中隊長を核心に部隊が団結して、任務を完遂することを期待する」と述べた。

訓練期間中、寒波の影響により演習場一帯は雪で覆われ一面銀世界となりました。このような厳しい気象条件のもと、隊員たちは、過酷な状況に直面しながらも、各級指揮官の適時適切な指揮のもと全隊員が士気高く、一致団結して無事に任務を完遂しました。

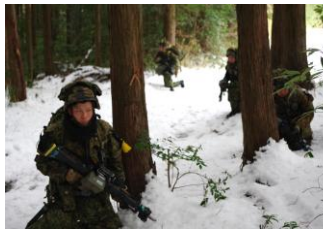
各中隊

フォトギャラリー

第4中隊



第5中隊



重迫中隊



第4中隊 優秀隊員

第5中隊 優秀隊員

重迫中隊 優秀隊員

坂本土長
1分隊検閲銃手

上井土長
射撃指揮班通信手

河野3曹
給与陸曹

池田土長
1分隊小銃手

保田1士
1分隊小銃手

河口土長
小隊本部砲撃手

有本2曹
訓練陸曹

橋本3曹
面糧兵隊

藤井3曹
1分隊小銃手

池田土長
3分隊砲手

松ヶ迫1士
2分隊小銃手

倉橋土長
2分隊砲撃手

田中3曹
算定陸曹

藤原3曹
算定陸曹

河野3曹
測量陸曹

細井3曹
2分隊砲手

紀田1士
2分隊砲撃手

葉山3曹
3分隊砲手

二十歳の集い

信太山駐屯地は、令和8年1月10日、今年度二十歳を迎える隊員21名を祝福するため、「二十歳（ハタチ）の集い」を執り行いました。式典においては、和泉市 辻宏康市長、信太山自衛隊協力会 深阪好孝会長から「祝辞を賜ったほか、会食時には各協力団体の方々から激励のお言葉を頂き、隊員たちの二十歳の門出に華を添えていただきました。」

二十歳代表の第1中隊 松井1士は「連隊長 要望事項『日々前進、安全、仲間を大切にすゝる』を合言葉にして、決意を新たに与えられた職務に愚直に取り組んでいきたい。」と決意の言葉を述べました。



令和7年度3月転出者転入者紹介

転出者

- 連隊本部**
 1尉 田崎順一郎 24 普通連 (えびの)
 2尉 入鹿英洋 中方情報 (今津)
- 本部管理中隊**
 2尉 清田大和 10 後支 (守山)
 1曹 森田哲州 信太山駐業 (信太山)
 1曹 大曾友和 関西補給処 (桂)
 1曹 廣瀬瞬一 大阪地本 (兵庫)
 2曹 三浦陽司 兵庫地本 (兵庫)
 2曹 志賀勝善 評価支援隊 (北千歳)
 2曹 増田祥明 奄美警 (奄美)
 2曹 中澤仁 109 教大 (大津)
 3曹 竹原晃 4 曹教 (大津)
 3曹 梶取諒太 水機戦上大 (崎辺)
 3曹 小林幸平 34 普通連 (板妻)
 3曹 堀川健太 水機後支大 (相浦)
- 第1中隊**
 1尉 山下直樹 9 師司 (青森)
 3曹 前田成晴 3 曹教 (板妻)
 3曹 植野清純 2 水機連 (相浦)
 3曹 宮川海羅 中方警務 (千僧)
- 第2中隊**
 1尉 小泉雄次 幹候校 (前川原)
 2尉 上野慎吾 奄美警 (奄美)
 2曹 小川弘明 47 普通連 (海田市)
 2曹 山崎達也 関西補給処 (宇治)
- 第3中隊**
 曹長 喜美田俊人 4 普通連 (帯広)
- 第4中隊**
 2曹 石井健志 八尾駐業 (八尾)
 3曹 西原美満 3 飛 (八尾)
 3曹 村上和一 25 普通連 (遠軽)
 3曹 松田一成 中即連 (宇都宮)
- 第5中隊**
 3曹 水野裕介 4 曹教 (大津)
 3曹 後藤厚人 部訓評 (滝ヶ原)
 3曹 藤井翔五 自守防隊 (入間)
- 重迫中隊**
 1曹 武儀山祥起 1 空挺団 (習志野)
 2曹 大野賢 評価支援隊 (北千歳)
 3曹 河野聖矢 西部情報隊 (与那国)
- 3直支**
 1尉 濱武憲市 3 後支 (千僧)
 3曹 三木芳峻 中方後支 (善通寺)
 3曹 姉崎大貴 西方後支 (石垣)

転入者

- 第398会計隊**
 曹長 柳澤宏幸 358 会計 (松山)
 士長 高田幸之介 14 普通連 (金沢)
 1士 尾崎七海 幹候校 (前川原)
- 第318基通**
 2尉 西沢亮介 大阪地本 (大阪)
 3曹 仲嶺瑠輝 中基シス通 (市ヶ谷)
- 本部管理中隊**
 3尉 曾我隆太 3 後支 (千僧)
 3曹 野々垣泰光 与那国駐業 (与那国)
 3曹 宮崎由理 36 普通連 (伊丹)
 3曹 佐藤真理 35 普通連 (守山)
- 第1中隊**
 2曹 前田昌希 15 即機 (善通寺)
 3曹 田中邦浩 奄美警 (瀬戸内)
- 第2中隊**
 2尉 田口愉字斗 幹候校 (前川原)
 2曹 武市任大 1 空挺団 (習志野)
 2曹 河野勇登 11 普通連 (東千歳)
- 第3中隊**
 1曹 湯川芳史 大阪地本 (大阪)
- 第4中隊**
 2曹 松本和宏 109 教大 (大津)
 2曹 安樂健太 26 普通連 (留萌)
 3曹 北野翔 八重山警 (石垣)
 3曹 佐藤翔胡 35 普通連 (守山)
- 第5中隊**
 3曹 黒住友哉 2 水機連 (相浦)
 3曹 段淵直人 部訓評 (滝ヶ原)
- 重迫撃砲中隊**
 2曹 吉原正樹 評価支援隊 (北富士)
- 業務隊**
 3佐 治村広明 阪神病院 (川西)
 1曹 森田哲州 37 普通連 (信太山)
 1曹 芝藤和人 大阪地本 (大阪)
 1曹 井上彰 大阪地本 (大阪)
 2曹 平松佑造 豊川駐業 (豊川)
- 3直支**
 3佐 日向野真沙夫 104 全支 (朝霞)
 3曹 楠目学 14 後支 (善通寺)
- 第398会計隊**
 3曹 上中裕貴 398 会計 (和歌山)
 3尉 天野将克 3 通大 (千僧)

和歌山城クリーン作戦

第37普通科連隊は、令和7年12月17日、18日に実施された「和歌山城クリーン作戦」に担任官(第1中隊長、3等陸佐、満尾章)以下、約100名の隊員が参加しました。

本作战は、歴史ある和歌山城の景観を維持するにあたり、普段、清掃が困難な石垣の除草、天守閣の屋根等に付着したハトの糞の除去及び瓦等の保護整備を生地訓練を兼ねて毎年実施しています。

和歌山市長をはじめ、各種団体の皆様や和歌山城を観光などで訪れていた方々から、激励やご声援をいただき隊員は士気高く清掃活動を行いました。

参加した隊員は、「歴史的遺産であり、和歌山市のシンボルである和歌山城の保護活動に寄与できたことは大変光栄です」と語り、地域の方々に自衛隊が活動している姿を直接みてもらえる活動となりました。



連隊創隊64周年記念行事

第37普通科連隊は、令和8年1月16日、連隊創隊64周年記念行事を実施しました。

本行事は、隊員に対し菊水連隊の一員としての誇りと伝統を再認識させるとともに、部隊の団結・規律の強化及び士気の高揚を図ることを目的に、中隊対抗で隊歌コンクールや連隊クイズ大会が実施されました。

隊員たちは、各中隊の趣向を凝らした隊歌や、連隊の歴史に関するクイズで、笑いと熱気に包まれ、隊員同士の絆をより一層強める行事となりました。



告知

今年の駐屯地記念行事は
4月26日(日)開催予定です。



【イベント内容】

- 観閲式・観閲行進
- 戦闘訓練展示
- 高機動車体験搭乘
- 太鼓演舞・音楽演奏
- 子供広場
- 格闘訓練展示
- 装備品展示 etc.

詳しくはHP、各SNS上でお知らせします。



ホームページ X (旧Twitter) Instagram



信太山自衛隊 協力会報

年末行事

令和7年12月20日、信太山駐屯地において執り行われた年末行事を共催させていただきました。

開式に先立ち、深阪会長より日頃から厳しい訓練、任務に邁進しておられる隊員の方々に、敬意と感謝の意を述べさせていただきます。

その後は、隊員の方々と交流し、大変有意義な時間を過ごすことができ、1年を締めくくるにふさわしい行事となりました。

これからも、微力ながら自衛隊の活動の支援に尽力いたします。



二十歳の集い

令和8年1月9日に信太山駐屯地において執り行われた「二十歳の集い」に来賓として参列しました。

令和7年度中に二十歳になられた隊員21名に対し、協力会を代表して深阪会長から激励の言葉を贈らせていただきました。

式典後には、駐屯地食堂で実施された記念会食においては、隊員と顔を合わせて食事をして今後の未来を担う若者の初々しくも逞しい姿に、非常に頼もしく感じました。



堺・絆支部活動紹介

ドッジボール大会

令和7年11月3日に、「Trey's」堺で開催された第9回笑顔あふれるドッジボール大会に第1中隊と第4中隊の有志を募り、「第37普通科連隊」と「自衛官募集中」の2チームで参加、現在2連覇中であり、3連覇を目指しての参戦となりました。

練習もなかなかできない状況ではありましたが、試合回数を重ねるごとに洗練されていき、決勝リーグでは、毎年白熱した試合を繰り広げているライバル「堺市消防」との戦いを見事に制して「自衛官募集中」チームが優勝を果たし、3連覇を飾ることができました。



信太山自衛隊協力会 新年互礼会



信太山自衛隊協力会は、令和8年1月25日に、岸和田グランドホールにおいて、新年互礼会を挙行了いたしました。

今年も開式に先立ち佐藤正久様から、戦後最大の節目を迎えている国外情勢や厳しい募集環境の状況、隊員の処遇改善等についてご講演いただき、自衛隊の活動や防衛に関する理解を深めることができました。

また、永年にわたり地域住民に対する防衛思想の普及並びに防衛意識の高揚を図る隊員への支援・激励等に積極的かつ献身的にご尽力された支部及び協力会会員に対し、深阪会長から感謝状が贈呈されました。

引き続き行われた懇親会においては、伊藤司令をはじめとする陸上自衛隊の方々、協力会各支部が所在する地域の各首長、並びに国政・府政にてご活躍中の協力会員含む議員の方々にご参加いただき、盛会に終了することができました。



個人表彰者 代表 田仲一仁氏

協力会会長感謝状 受賞支部・受賞者紹介(敬称略)

- 岸和田支部
- 川口和美
- 岡谷けい子
- 貝塚支部
- 田仲一仁
- 杉本豊
- 高石支部
- 印丸裕久
- 堺・絆支部
- 近藤由美
- 担保雅美

個人表彰

堺・絆支部

最優良支部表彰




最優秀支部表彰を受けた堺・絆支部

協力会記事投稿のお願い



各支部の活動状況や各支部における役員交代等ドシドシと情報提供をお願い致します。



協力会旗を利用されたい支部については、協力会事務局までご連絡ください。

大阪地方協力本部 阪南地区隊



令和8年度

自

衛

官

募

集

一般幹部候補生 ・幹部候補曹

受付:4月22日(水)~6月5日(金)
1次試験:6月13日(土)・14日(日)
1次合格発表:7月16日(木)
対象年齢:各種目により異なります。

2等陸・海・空士 (任期制自衛官)

年間を通じて実施しております。
第1回受付:4月1日(水)~4月22日(水)
対象年齢:18歳以上~33歳未満の者

一般曹候補生

受付:3月1日(日)~5月7日(木)
1次試験:5月16日(土)~5月24日(日)
1次合格発表:6月4日(木)
対象年齢:18歳以上~33歳未満の者

予備自衛官補 (一般・技能)

受付:5月23日(土)~9月10日(木)
試験:9月12日(土)~10月4日(日)
※いずれか1日を指定されます。
合格発表:11月11日(水)
対象年齢:18歳以上~52歳未満の者

- ・航空学生
- ・防衛大学校学生
- ・防衛医科大学校学生
(医学科・看護学科)
- ・高等工科大学生徒



大阪地本公認キャラ
まもるくん



資料・イベント



採用試験日程表

お気軽にお申し込みください♪